

ほけんだより

心もからだも元気いっぱい

令和 3年 12月 23日

冬休み中も規則正しい生活を！

今年はどんな1年でしたか？
昨年度に続き、「新型コロナウイルス感染症」の予防対策により、新しい生活様式で生活しながら、「どうしたら楽しい学校生活を送れるか…」とアイデアを出し合いながら過ごしてきました。不便なことや困ったこともあったかもしれません、このような生活をしたからこそ、新たに学べたこともあります。思い出に残る1年だったのではないでしょうか。
さて、明日から冬休みに入ります。広島県も、現在は比較的の落ち着いているようですが、ニュースで報道されているように、全国的には新たな変異株などの感染もあり、まだ油断はできません。インフルエンザ対策とあわせて、自分のため、みんなのため、私たち一人ひとりができることをしっかりとやっていきましょう。

冬休み中の健康管理～感染拡大防止の基本～

★三密(密集・密接・密閉)の回避(ゼロ密)

【集団感染は、「換気が悪く」、「人が密に集まって過ごすような空間」、「不特定多数の人が接觸するおそれが高い場所】という共通点があります。

できるだけ、そのような場所に行くことを避け、「マスクをする」「換気をする」「大声で話さない」「相手と手が触れ合う距離（2m、最低でも1m）での会話は避ける」といったことに心がけましょう。



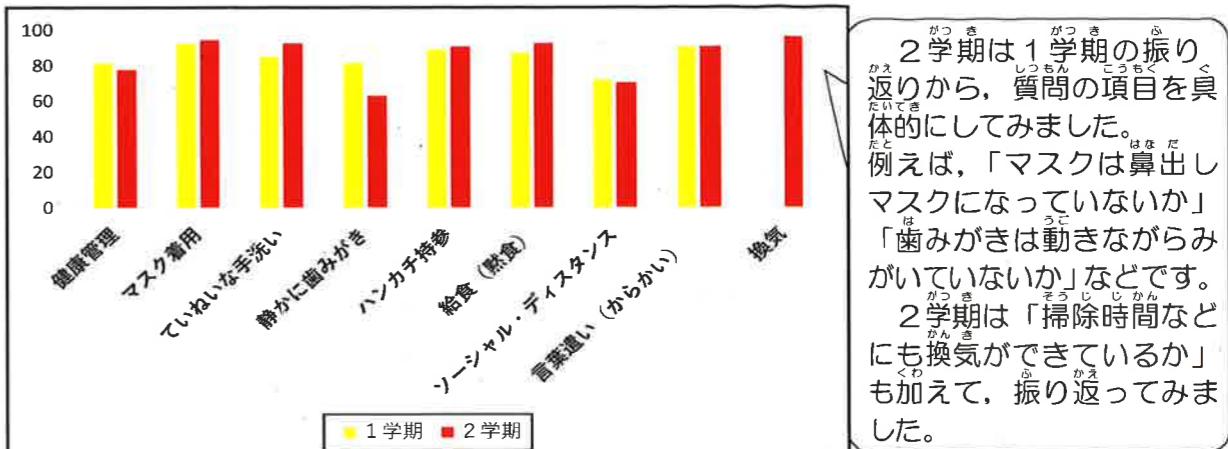
★手洗いや咳エチケット

はな あと はす てあら わす
鼻をかんだ後やマスクを外したときなどに、手洗いを忘れがちで
す。みんなで触れる物（共有物）の後の手洗いも意識しましょう。
さき そで ひじ
咳やくしゃみをする際、マスクやティッシュ、ハンカチ、袖、肘
の内側などを使って、口や鼻をしっかりおさえましょう。

★免疫力の向上

ふゆ やす たの じゅうぶん てきど うんどう
冬休みは楽しいこともいっぱいですが、十分なすいみんや、適度な運動、バランスのと
られた食事に心がけましょう。冬休み中も歯みがきをがんばってください！（宿題に「歯み
がきカレンダー」があります。）

インフルエンザ+コロナウイルス対策の振り返り (%)



いちばん か だい は うご
一番の課題は「歯みがき」でした。「しゃべらず動かす」ということが
むずか ば めん とく ちゅう い ひつよう
難しかったようです。「マスクなしの場面」は特に注意が必要です。



おうちのかたへお願ひ

健康網密力一下

体調不良(咳、鼻水、咽頭痛、頭痛等)の有無等を記録し、学校に提出してください。
ある場合は、自宅で休養してください。
ことがあれば学校に連絡してください。

冬休み中（12/24～1/6）の健康観察カードは、毎日の検温等を記入するようにはしていませんが、毎朝お子さんの健康チェックをしてください。

本人またはご家族に体調の変化がありましたら、日付や様子等を詳しく記述してください。
よろしくお願ひいたします。

冬休み中に、本人やご家族で「風邪かな?」と思われる発熱等の症状がありましたら、まずはかかりつけ医に電話でご相談ください。

相談先に困られましたら、積極ガードダイヤルにご相談ください。



広島市、呉市、福山市以外の市町
(082) 513-2567

今年1年、お子さんの健康・安全面について、ご支援、ご協力いただき、ありがとうございました。感染症対策もまだまだ続きそうですが、子どもたちが楽しく充実した毎日を送るための土台は「健康」です。

日ごろの生活習慣も見直しながら、今後も心と体の健康づくりを進めていきたいと思います。来年もよろしくお願ひいたします。